

令和3年11月10日

東部農林水産振興センター出雲事務所農業部

標 題	快挙！ 本年度「島根の花品評会」において新規就農者が大臣賞を受賞
-----	----------------------------------

(ダイジェスト)

去る10月10日に開催された島根の花品評会において、認定新規就農者のI氏が出品した黄色輪菊が、最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。品質の高い菊づくりに真摯に取り組まれてきた努力が評価され、このたび優秀な成績を修められました。

産地では生産者の高齢化により栽培面積・生産量が減少している中、新たに菊栽培に取り組まれたI氏には産地の担い手として今後ますますの活躍が期待されており、当農業部としても引き続き支援をしていきます。

去る10月10日に開催された島根の花品評会において、全106点の出品物の中から出雲市の認定新規就農者のI氏が出品された黄色輪菊が、最高位の農林水産大臣賞を受賞しました。

I氏は令和3年4月に、県内でも歴史ある輪菊産地の出雲市荒茅町で就農されました。

本年産の菊栽培では天候不順や高温乾燥の極端な天候の変化に悩まされましたが、品質の高い菊づくりに真摯に取り組まれてきた努力が報われて、このたび優秀な成績を修められました。

就農された荒茅町の菊産地ではこれまでに大型ハウス団地や共同選花場を建設し、生産拡大を図ってきましたが、近年、生産者の高齢化により栽培面積・生産量が減少しており、後継者の育成と技術の継承が喫緊の課題となっていました。

そのような中、新たに菊栽培に取り組まれたI氏の受賞によって、産地の担い手育成に向けた取り組みの拡大が期待されています。

就農1年目にして予想以上の高い評価を受けたことにI氏は驚きとともに「このたびの受賞を励みにさらなる経営発展を目指したい。」と感謝の言葉を述べられました。当農業部としても、I氏が今後計画されている施設整備の拡充等をサポートし、経営発展を支援していきます。



写真：I氏が出品された黄色輪菊